

市政会 視察 報告

知立市議会議員 三宅 守人

実施日 平成30年2月7日(水)

場所 兵庫県たつの市役所

テーマ「自立したまちづくり事業について」

1. 事業開始の経緯について

(1) 市民が自ら考え行動し、連携・協力して、地域の課題に取り組む。

平成23年度にスタートする

(2) 地域住民が自主的に地域の課題を解決するための、活動に対して、

9つのメニューを、活動内容に応じ年間10万円から30万円の補助金を支給する。

本事業により、住民が地域のため活動する団体を、立ちあげ補助対象期間終了後も引き続き、自立した活動が出来るようにする。

2. 年度別実績

支援件数・活動人数

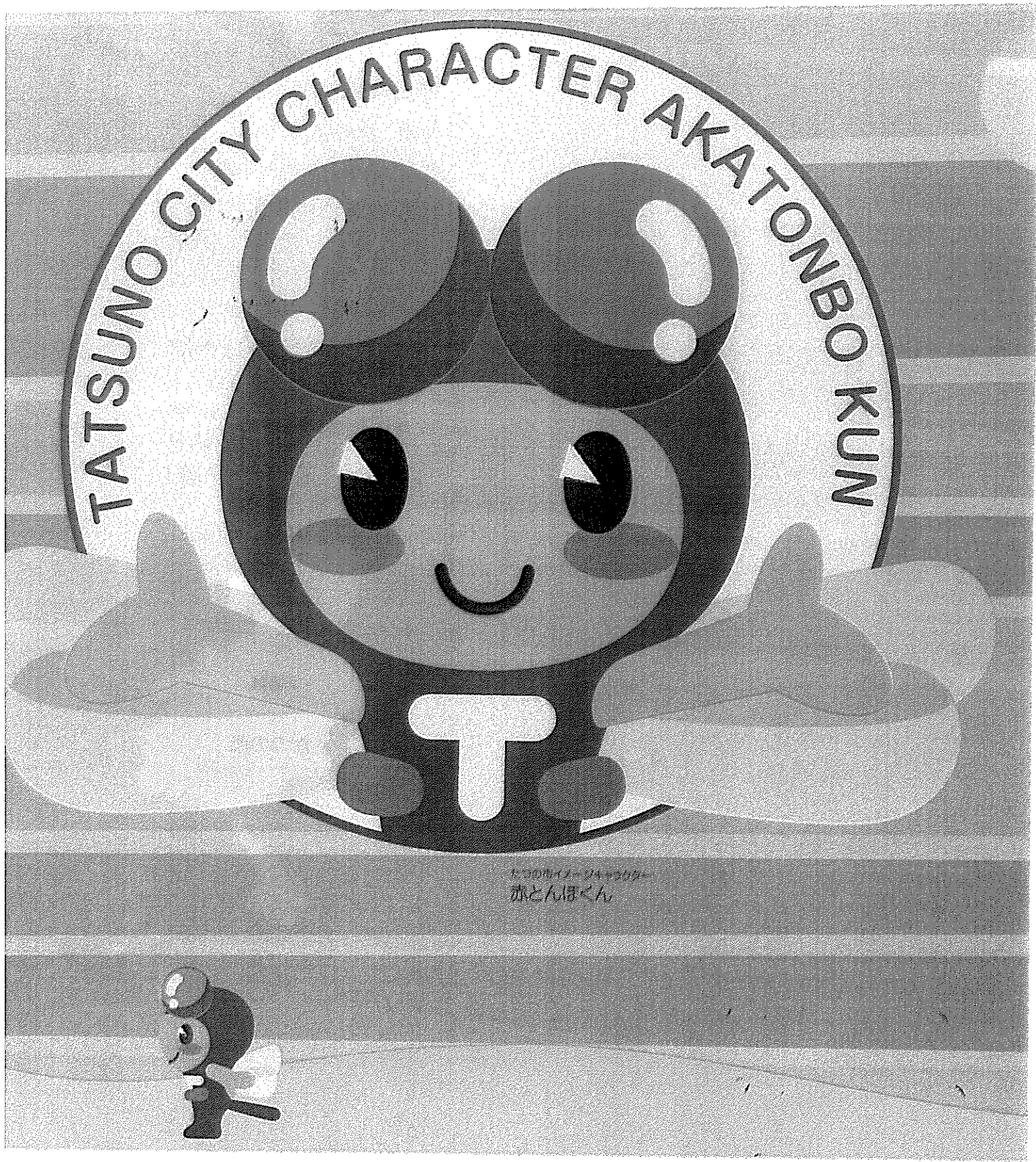
活動名	H23	H24	H25	H26	H27	H28
公共施設の補修等活動	38件 485人	36件 410人	31件 296人	25件 214人	28件 275人	29件 247人
公共施設の美化等活動	32件 1,066人	37件 1,192人	44件 1,482人	46件 1,534人	44件 1,479人	49件 1,801人
地域の課題解決活動	5件	5件	5件	7件	6件	6件
空き家対策活動	—	—	8件 72人	1件 5人	3件 36人	1件 5人
地域のまちづくり振興活動	50件 918人	50件 910人	48件 992人	32件 625人	25件 587人	20件 293人
女性コミュニティ活動	31件 368人	28件 357人	32件 408人	26件 330人	18件 301人	14件 202人
魅力あるまちづくり活動	4件 87人	4件 74人	5件 135人	5件 133人	5件 136人	5件 139人
里山整備活動	—	10件 235人	10件 235人	10件 235人	20件 303人	12件 255人
農業施設の災害復旧活動	—	—	—	6件	5件	4件

3. 今後のメニュー展開と課題について

住民ニーズに対応した制度の改正と、メニューの見直しを随時実施する。

所見

知立市の生涯学習講座と、町内会の年度要望（区長要望）が類似しています。
最近の災害は、いつ、どこで発生するかわからない（ゲリラ豪雨等）
知立市も災害に強いまちづくりを推進したい。



知立市のキャラクター
赤とんぼくん

市政会 視察 報告

知立市議会議員 三宅 守人

実施日 平成30年2月8日

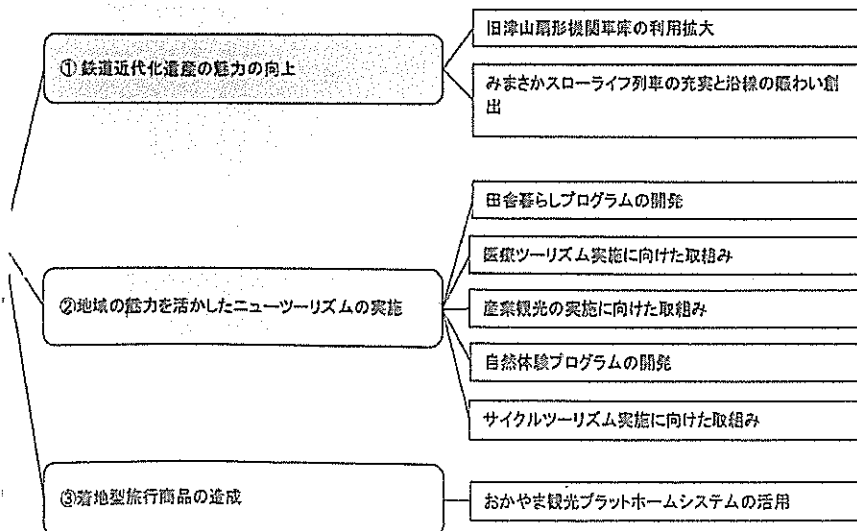
場所 岡山県津山市

テーマ『鉄道近代化遺産を用いての観光振興策』について

所見

津山駅を降りた時に驚いたことが有りました。
 駅のホームは昭和時代そのまま、自動化されていない。
 駅前には昨年、駅周辺整備がなされ、観光の目玉として、集客力アップになると
 思われます。
 現在、行っている知立駅周辺整備の参考になると思われます。

- 津山まなびの鉄道館、みやさかスローライフ列車イベントの昨年度の来場者数について
 平成28年度来場者数は65,837人で平成29年度は61,313人と
 ▲4,524人（▲7%）減少している。
- スローライフ列車イベント等の市民の受け入れ態勢について
 津山駅⇒智頭駅を一日一往復
 春と秋の限定期間のみ運転、長い停車時間と地元の『おもいでなし』で平成19年
 から運行している。
 ご当地グルメの津山ホルモンうどん（津山と牛肉の縁・津山地域は古くから
 牛馬の流通拠点でした）
 まちづくりの中で年2回B級グルメを、市民からの寄付により創設された。
- 津山市観光戦略アクションプラン中の、重点施策である「滞在期間の延長につな
 がる仕掛けづくり」について



4. 今後の課題

- ① 誘致客の促進
- ② 学校関係の学習教育旅行の促進
- ③ 観光消費額を増大させる

暮らし、
ほんもの。

